

## 平成29年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

北海道

行 事 名 称	第64回文化財防火デー 徳山大神宮 消防訓練
実施期間・日時	平成30年1月26日 9:00~10:00
実 施 場 所	北海道指定有形文化財 徳山大神宮本殿（北海道松前郡松前町字神明66）
主 催 者	松前消防署、宗教法人徳山大神宮、松前町教育委員会

## ■実施内容

## 訓練の想定

徳山大神宮拝殿の石油ストーブが異常燃焼により出火し、背後に位置する北海道指定有形文化財 徳山大神宮本殿に延焼する恐れがあると想定。

## 訓練の内容

徳山大神宮宮司による火災発見、通報、松前消防署による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

徳山大神宮 宮司（1名）：119番通報  
 松前消防署 （11名）：全体統括、放水訓練  
 松前町教育委員会（2名）：現場立会い

## 特に工夫した点

訓練場所に隣接する消火栓が無い場合、約200m離れた消火栓へホース逆延長を行い、中継放水訓練を実施した。

## 問題点・課題

訓練場所付近の道路は積雪により狭隘となることから、迅速な災害対応を行う上で、定期的な除雪が求められる。

## その他

北海道指定有形文化財 徳山大神宮本殿は、平成25年度に強風による倒木で屋根等が破損したことから、平成26年度に北海道・松前町補助のもと保存修理工事が行われた。今後さらに町民の文化財保護に対する関心と、防火意識の高揚が図られることを目的とし、当該文化財の防火訓練を実施するに至った。

## 訓練風景



放水訓練実施状況